

広島大学マスタース広島 第 67 回幹事会 議事録

日時 2026 年 4 月 25 日(土) 14 時~16 時

場所 広島大学東千田キャンパス 未来創生棟 4 階 ミーティングルーム 4-6

出席者 植村泰夫、大杉 節、於保幸正、鈴木盛久、椿 康和、寺本康俊、圓山 裕、渡辺一雄、渡邊敏正

幹事会終了後、全員で新入会員勧誘資料発送準備作業を実施した

報告事項

1. 会員の訃報について

根平邦人会員(総合科学部、2026 年 3 月 8 日)と原口健一会員(事務部、2025 年 12 月)が逝去された。

2. 会員の退会について

平岡朝子会員(附属病院)から、総会出欠回答葉書で退会の意思表示があった。

3. 春の例会について

2026 年 4 月 2 日に「比治山公園散策~お花見と現代美術鑑賞~」をテーマに実施した(参加者 7 名)。

4. 第 13 回総会出欠回答状況

56 名の会員から回答があった(はがき 34:、メール:22)。総会出席回答者 19 名(金田参与、上参与を含む)、懇親会出席回答者 18 名(上参与を含む)。

5. 2026 年度広島大学への講義提供について

● 平和科目(「平和と人間 C」、「平和と人間 D」)

圓山幹事から、授業担当者の交代について資料により報告があった。田中久夫会員と石丸紀興氏(非会員)が退任。石丸氏の後任として吉村慎太郎氏(非会員)が新たに担当。また、それに伴い担当コマ数の調整を行った。

● 大学院科目(「健康生活科学」)

於保幹事から、講義担当者の高齢化と後任の確保が困難となったことが理由で、今年度以降の開講が中止となったことが報告された。

6. 拠出金の状況について

圓山会計担当幹事から、資料により 2025 年度の拠出金の受け入れ状況と 2026 年度の受け入れ見込み金額について報告があった。なお、拠出金の単価を現行の 1 コマあたり 900 円から 1000 円に改定することが望ましいとの指摘があり、幹事会で改めて検討することとした。

7. 会報の発行について

渡邊敏正広報担当幹事から、会報第 26 号の発行が完了したこと、及び、近日中に 27 号の発行を予定していることが報告された。

議 事

1. 次期役員候補について

以下の異動を総会に提案することとした。

- 幹事・・・現幹事 9 名の再任
- 監査・・・野村正人会員（再任）、三井正信会員（桑原勝己会員の後任）
- 顧問、参与・・・現員の再任（依頼状は発行しない）

2. 2026 年度事業計画について

- 事業実施体制について
 - ミニ懇話会の世話人として於保幹事を選出し、実施時期と話題提供者については、世話人を中心に調整していくこととした。
 - 例会については幹事の中から随時世話人を選出することとし、今年の秋の例会は、寺本幹事が担当することとした。
- 秋の例会について
 - 寺本幹事より、資料により新装なった「大和ミュージアム」の訪問が提案され了承した。具体的な実施計画案を次々回の幹事会（9 月開催予定）にて提示することとした。

3. 第 13 回総会資料について

以下の項目について原案を検討し意見交換を行い、次回の幹事会で最終案を確認することとした。

- 役員候補者
- 2025 年度事業報告
- 2025 年度会計報告
- 2026 年度事業計画案
- 2026 年度予算案

4. その他

次回第 68 回幹事会を、5 月 30 日（土）に開催することとした。